

BRM520 那須 600 (2017) 試走レポート(朝倉)

5月6日(土) 7日(日)に試走に行ってきましたのでレポートします。

装備について

- ・長袖のたまちゃんジャージ (夏用)
 - ・インナーパンツ+3/4サイクルパンツ
 - ・機能性インナー (×2)
 - ・指切りグローブ+通常のスポーツソックス
- 以下 雨兼耐寒装備
- ・サイクルジャケット (冬用)
 - ・レインウェア一式 (上を除き未使用)

当日の気温 (サイコン読み)

出発時点で 17℃、当日は熱くなることが予想されていたので、夏装備でスタートしました。日中は 30℃位まで気温が上がりました。日が落ちると急激に冷え込み 15℃位まで下がりましたので、レインウェアの上をウィンドブレーカ代わりに着込みました。最も寒かったのは那須高原で雪山からの寒風のせいか 7℃位まで下がっていたようです。那須高原を下ると 20℃をこえましたので夏装備に戻しました。このコースは去年もそうでしたが、気温差が大きいので当日の天気予報を確認しウェアの選択に注意して下さい。また、去年に引き続き、白河・那須高原の間で雨に降られました。山間部だけに天候が崩れやすいのではと思われます。雨予報でなくても軽めのレインウェアがあってもよいかと思います。

コースについて

PCの参考タイムは以下の通りです。

W2 ()内はマージン

PC1	2:50	(+0:41)	軽い向かい風
PC2	2:42	(+2:24)	やや強い追い風
PC3	4:21	(+3:31)	追い風
PC4	4:13	(+4:26)	夕食 (40分程度) 向かい風、一時霧?
PC5	4:41	(+4:33)	
通過チェック	7:32	(+1:05)	短時間の強い雨→仮眠 向かい風
PC6	2:55	(+1:14)	
PC7	2:34	(+1:12)	向かい風
PC8	2:36	(+1:24)	向かい風?
Goal	3:22	(+2:14)	一部向かい風

Start ~PC1 (船橋ー長生)

東葛班のブルベでよく使用されるルートです。冷凍団地のキャッツアイ、No.11、No.14 は初めての方はわかりにくいかもしれませんのでミスコースに注意して下さい。No.17 で茂原街道にでた後は道なりにほぼ一直線に九十九里を目指します。

PC1~PC2 (長生ー銚子)

九十九里沿いにほとんどアップダウンのない道を銚子近くまで走ります。PC2 直前のドーラインで横風に煽られましたので皆さまあまり端っこを走らない様注意ください。

PC2~PC3 (銚子ー大洗)

大洗 300 の復路の逆コースです。ほぼ平坦でNo.32 直後の銚子大橋からしばらくは交通量がそこそこ多く、路肩も狭いため無理をしない様にして下さい。少し我慢すれば、すぐに道が広がります。No.36(ほぼ中間地点)で R51 に入るとコンビニなど補給ポイントが減りますので、その前で休憩補給しておいたほうが良いかもしれません。大洗についたのが 5 時近かったので、早めの夕飯にしました。PC3 手前のファミマ近辺によさげな店が並んでおり、時間があえば、おすすめです。この先 PC4 まで日立おさかなセンターをはじめ、夕食ができるところが点在しています。

PC3~PC4 (大洗ーいわき)

やや内陸を通るので若干のアップダウンがあります。標準的なペースの方は、この間で暗くなると思います。220 kmあたりで交通が多く、道路拡張のため路肩がなくなっているところがありますのでご注意ください。PC4 は、今年は坂の上でなく、平地です。新しいきれいなお店で店員さんたちも愛想が良い人が多いです。3 席ですがマルチスペース (イトイン兼電源) があります。

私はよりませんでした。PC4 手前の勿来に関の湯があり、仮眠可能だそうです。(インターネットクーポンになり、1400 円で結構手ごろ。ただ 10 km程手前なので PC4 クロージの 30 分位前には出発の方がよいようです。)

PC4~PC5 (いわきー白河)

今年のコース変更点です。鹿の声を聴きながら真っ暗な細い道を通った昨年とは違い、適度?に人家もある舗装状態の比較的良い緩い登り道をひたすら走ります。車も時折通りますので、一人でもそれほど心細くないです。No.53-54 の間に工事のため、片側通行となっているところが 2 か所あります。約 2 分間で切り替わるようですが、最初のは、350m 程あったようで、上り坂のためぎりぎりとなりました。そのときにも対向車が待っていましたので、ペースに自身がない方は、無理にぎりぎりで突入せず、次にするほうが安全と思います。また、約 310 km地点にセブンイレブンと道の駅ふるとのがあり、休憩可能です。

通過する時間帯には、道の駅は営業していませんが、屋根はないものの、ベンチ・テーブルがあり、気温次第ではよい休憩ポイントになりそうです。

No.55 のちょっと先、332km 付近 R116 と県道 11 の分岐で本来直進のところをつい道なり(R116)にいてしまい、ミスコースしてしまいました。特にキューシートには記載がありませんが、ご参考まで。

この区間の昨年とのタイム差を見てみたのですが、約 1 時間 20 分程短くなっています。鹿野山 2 つ分のアップダウンの削減 (+) + 路面の走りやすさ (+) - 事前走込み不足 (-) の結果だと思われます。

試走当日は、No.55 の先でミスコースしたちょっと先から道に水たまりができており、嫌な感じになってきました。PC5 につく直前からぼつぼつと降り始め、PC で買い物をしてる間に本降り、局地的な大雨。ファミレスで休もうと思っていたのが店に入れる格好でたどり着くのが困難に・・・

PC5ー通過チェックーPC6(白河 - 那須高原 (恋人の聖地) - 那須塩原 - 那須烏山)

雨の合間を縫って、開いていた白河駅(壁・トイレ・自販機・ベンチ有)に避難し、雨宿りおよび休憩をとり、4:20 頃再スタート。雪山から吹き降ろす向かい風の中、那須高原向かいましたが、今年も力尽き、押し歩き、平坦・下りになったら乗り、急な登りになったらまた押すを 3 度程繰り返し、フォトチェックへ。予想通り昨年より押す区間が増えたため、時間は大幅に遅延 (7:40)、マージンがパンク修理 1 回分を切る羽目に、反面足が削れなかったので、終盤の追い込みが可能になりました。

ここからは、ダウンヒル区間になりますが、道が荒れている、路肩が狭い、車が飛ばしている、橋の上の横風等気を付けるべき要素が多い区間ですので注意下さい。尚、通過チェックのセブンイレブン那須関谷店は、栃木土産 (レモン牛乳・炭酸饅頭等) が売っているせいか、混んでいます。

通過チェックから那須烏山までは、平坦ですが、川沿いの道が多いため、風の影響を受けやすいので、風次第ではマージンが稼げないかもしれません。昨年 PC だったローソンが閉店していたので、付近のコンビニに PC は変更となります。

PC6 - PC7 (那須烏山ー笠間)

この区間は、昨年と同じですが、アップダウンがそれなりに多いのと印象としてはやや登り基調に感じられました。開けているところが向かい風ばかりでしたので、地味に疲れた区間でした。向かい風でなければ気持ち的にかなり違ったかと思えます。

PC7-PC8 (笠間ーつくば)

最後の登り、風返し峠です。実は、PC7 でキューシートを見直すまで、すっかりつくばは、朝日トンネルのルートだと思いこんでおり、「押し歩き」するには心もとないマージン

しかっていませんでした。幸い、この区間は、最初のR50の5.5kmを過ぎてしまえば、比較的車の通りも少なく、道も荒れていないので、走りやすい区間です。なんとかマージンは維持したまま、PC8に到着。

PC8 - Goal (つくば-船橋)

基本平坦なルートです。この区間は都市部に入りますので、後半は信号も多く、ペースを上げにくいです。特に最後のR6と安孫子から船橋に至るK8は交通量が多く、K8に至っては路肩は狭いうえ、いろいろ物が落ちている区間がありますので安全に気を付けて無理しない様走ってください。

当日、船橋親水公園にて皆さまをお待ちしております。